前略お許しください。緊急事態宣言の続く中、この様なお手紙…さぞ驚かれたことと思います。

実は昨年のゴールデンウィークの最中、藤沢駅前のさいか屋百貨店にて個展開催を予定していたのですが、緊急事態宣言により百貨店自体が食品売り場を除いて全館営業休止ということで個展は中止となりました。その後、百貨店からは昨年年末に開催をとのご提案を頂いていたのですが、さすがにこの時期はまだ無理だろうということで、「もう少し後に」とお願いをしていました。その後再び百貨店から「是非２月２２日を挟んだ時期に開催を」とのお話を頂きました。何故２月２２日かと思ったところ≪ニャンニャンニャン≫だそうです… ニャンニャンは兎も角としても、その時点では「まだまだ先のこと… その辺りには少しは落ち着いてきているのでは…」との甘い考えで、ついついその気になっていました。ところが、問題のコロナは収まるどころか元気そのもの・・・ とうとう第二回目の緊急事態宣言、ましてや２月７日の時点では解除が出来ないような状況にあります。先日百貨店の方から非常事態宣言が続くことがあっても今回はどうしても実施をさせて欲しいとの連絡がありました。無観客試合を覚悟せねばならない状況とは言え、折角与えて頂いたチャンス！兎も角も出来ることは全て一生懸命やっておこうと考え、遅まきながら本気になって準備を始めた次第です。現在の状況、もし自分にこの様な案内状が届いたらどうなのだろう？「こんな状況の中、よくやるよ…」と考えるに違いありません。格好良く『芸術の灯を消すことの無いように！』決してそんな大それたことを考えている訳ではありません。何となく『流れの中で…』という言い方が一番合っているのかもしれません。

ご案内のはがきにも書かせて頂きましたが、ご案内をさせて頂くことがよいのかどうか… 悩みつつのご連絡です。そんなことから、このお手紙、『高橋孝夫、コロナに負けず元気です！』とのご報告とご理解ください。どうぞ、決して決してご無理をされませぬようお願い致します。用件のみにて失礼致します。

不　一

　　　令和3年2月6日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　高橋 孝夫 拝🐱🐾🐾

≪追伸≫　１月１５日付の地元タウンニュース紙に掲載の記事(コピー)を同封させて頂きました。１０万部程発行され、藤沢市内朝刊に折り込み配布されました。写真の爺さん度にたじろいでいます…